



平成29年度

(2017年)

# 議会報告会資料



## —鳥取県智頭町—

〒689-1402

鳥取県八頭郡智頭町大字智頭2072番地1

智頭町議会

電話／ファクシミリ (0858) 75-3115

メールアドレス [gikai@town.chizu.tottori.jp](mailto:gikai@town.chizu.tottori.jp)

## 目 次

1. 議会の状況	
(1) 議会の構成	P 1
(2) 委員会等所管事項	P 1
(3) 本会議	P 2
(4) 議会閉会中の事務・事業の継続調査	P 3
2. 審議状況	
(1) 定例会・臨時会の開催状況	P 4
(2) 付議事件等	P 4
(3) 陳情等審査結果	P 4
(4) 一般質問の状況	P 4
(5) 委員会等の開催状況	P 5
3. 委員会等活動状況	
(1) 総務常任委員会	P 6
(2) 民生常任委員会	P 8
4. 議会の政策提言に対する町の予算措置状況	P 10
5. 平成28年度智頭町当初予算主要事業(一般会計)	P 12

# 1. 議会の状況

## (1) 議会の構成

- ① 議員の定数及び任期  
 定数 12人 現数 12人  
 任期 平成25年7月30日～平成29年7月29日

- ② 議員の氏名及び所管委員会等 (平成29年4月1日現在)

議席番号	氏名	年齢	所属委員会					所属党派	当選回数	備考
			総務	民生	広報	議運	同和			
1	河村仁志	55	●				●	無所属	1	
2	高橋達也	58	●		◎		◎	無所属	1	
3	大藤克紀	61	○			○	☆	無所属	1	
4	岩本富美男	67	●		○		●	無所属	1	
5	中野ゆかり	49		●			●	無所属	2	監査委員
6	平尾節世	69		◎		●	☆	無所属	2	
7	谷口雅人	63		●	●		☆	無所属	4	
8	岸本真一郎	68		○	●		●	無所属	4	
9	徳永英太郎	69	◎			●	☆	無所属	4	
10	石谷政輝	65		●		◎	○	無所属	4	
11	大河原昭洋	52		●	●	●	●	無所属	1	副議長
12	酒本敏興	75	●				●	無所属	7	議長

◎委員長 ○副委員長 ●委員 ☆委員で小委員会委員も兼任

### ③ 常任委員会

- ・総務常任委員会
- ・民生常任委員会
- ・議会広報常任委員会

### ④ 議会運営委員会

### ⑤ 特別委員会

- ・予算特別委員会(当初予算審査時)
- ・決算特別委員会(決算審査時)
- ・同和問題調査特別委員会(議員全員)
- ・輝くまちづくり調査特別委員会(議員全員)

## (2) 委員会等所管事項

### ① 常任委員会

- ・総務常任委員会(定数6)
  - 総務課に関する事項
  - 企画課に関する事項
  - 税務住民課に関する事項
  - 教育委員会に関する事項
  - 会計課に関する事項
  - 水道事業に関する事項
  - 他の常任委員会に属さない事項

- ・民生常任委員会(定数6) 地域整備課に関する事項  
地籍調査課に関する事項  
山村再生課に関する事項  
福祉課に関する事項  
農業委員会に関する事項  
病院事業に関する事項
- ・議会広報常任委員会(定数5) 議会広報・広聴に関する事項  
議会だよりの編集及び発行(年4回発行)

#### ②議会運営委員会(定数5)

- ・議会の運営について
- ・議会の会議規則、委員会に関する条例について
- ・議長の諮問について

#### ③特別委員会

- ・同和問題調査特別委員会(議員全員)、小委員会(6人)  
…智頭町基本的人権の擁護に関する条例に規定する部落差別を始めとする一切の差別解消に向け、その取り組み等を調査・研究
- ・輝くまちづくり調査特別委員会(議員全員)  
…本町の輝くまちづくりを推進するため、輝くまちづくり調査特別委員会を設置し、事務・事業の調査を行う。

#### ④議会全員協議会

- ・議案内容の内容説明
- ・議会内部の意見調整
- ・行政運営上の協議、連絡

#### ⑤委員長会(議長・副議長・委員長)

- ・委員会運営に係る調整等

### (3)本会議

#### ①一般質問の方法(平成21年3月議会規則改正)

- ・質問時間の制限 一人40分以内(質問・答弁を含む)
- ・質問回数の制限 制限なし
- ・質問方法 一問一答方式
- ・質問通告書の提出 議会運営委員会で定めた日時

#### ②議案に対する質疑の方法(平成23年3月議会規則改正)

- ・質疑の方法 一問一答方式

#### ③「町長等の反問」の導入(平成23年3月議会規則改正)

- ・議員からの一般質問・質疑に対し論点・争点を明確にするため、町長等から逆質問ができる

#### (4) 議会閉会中の事務・事業の継続調査

##### ① 総務常任委員会

- ・地域防災対策について
- ・商工労働・観光対策について
- ・定住促進について
- ・次世代育成推進について
- ・教育環境の整備について
- ・文化行政について
- ・環境衛生の整備について
- ・行財政改革に関する関係部分について

##### ② 民生常任委員会

- ・町民福祉対策について
- ・高齢化対策について
- ・保健・医療・福祉総合施設の運営について
- ・地籍調査事業の促進について
- ・山村での生業づくりについて
- ・山村コミュニティの構築について
- ・地域農林対策について
- ・公共土木事業の促進について
- ・国道53号・373号・津山智頭八東線の整備について
- ・智頭都市計画事業について
- ・行財政改革に関する関係部分について

##### ③ 議会広報常任委員会

- ・議会だよりの編集及び発行について
- ・議会広報・広聴の調査及び研究について
- ・出前広報について

##### ④ 議会運営委員会

- ・議会の運営について
- ・議会の会議規則、委員会に関する条例等について
- ・議長の諮問について
- ・議長の諮問に係る次の議会(臨時議会を含む)の会期日程等議事運営に関する事項について

##### ⑤ 同和問題調査特別委員会

- ・部落差別を始めとする一切の差別解消に向け、その取り組み等を調査・研究

##### ⑥ 輝くまちづくり調査特別委員会

- ・本町のまちづくりを推進するため、観光・商工業振興、自立のまちづくり、地場産業・特産物振興について、事務、事業を調査

## 2. 審議状況 (平成28年1月1日 ~ 平成28年12月31日)

### (1) 定例会・臨時会の開催状況

区 分			会期日数				傍聴者数
			本会議 日数	委員会 日数	その他の 日数	計	
定 例 会	第1回	3月	3日	5日	7日	15日	14人
	第2回	6月	3日	1日	3日	7日	28人
	第3回	9月	3日	5日	7日	15日	18人
	第4回	12月	3日	2日	3日	8日	18人
	小 計			12日	13日	20日	45日
臨時会		4回	4日	0日	0日	4日	12人
年間 計		8回	16日	13日	20日	49日	90人

### (2) 付議事件等

区分	町長提出議案						議員提出議案				
	条例	予算	決算	その他	専決 処分	計	条例	意見 書	決議	その他	計
定例会	26件	38件	12件	22件	2件	100件	1件	3件	1件	1件	6件
臨時会	2件	7件	0件	6件	5件	20件	0件	0件	0件	0件	0件
計	28件	45件	12件	28件	7件	120件	1件	3件	1件	1件	6件

### (3) 陳情等審査結果

区 分	委員会付託 件数(町内)	審 査 結 果			意見書 提出	備考
		採 択	趣旨採択	不採択		
総務常任委員会	3( 0)件	1件	2件	0件	1件	
民生常任委員会	8( 6)件	5件	3件	0件	1件	
計	11( 6)件	6件	5件	0件	2件	

### (4) 一般質問の状況

第1回定例会		第2回定例会		第3回定例会		第4回定例会		計	
人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数
8人	16件	8人	18件	7人	13件	8人	16件	31人	63件
									(実数8人)

## (5) 委員会等の開催状況

会議の名称	開催日数		計	視察研修 日数
	会期中	閉会中		
総務常任委員会	4日	8日	12日	2日
民生常任委員会	6日	12日	18日	2日
議会広報常任委員会	5日	16日	21日	0日
議会運営委員会	12日	12日	24日	0日
予算特別委員会	5日	0日	5日	0日
決算特別委員会	5日	0日	5日	0日
同和問題調査特別委員会	2日	1日	3日	1日
輝くまちづくり調査特別委員会	0日	1日	1日	3日
議会全員協議会	17日	9日	26日	0日
委員長会	0日	12日	12日	0日
計	56日	71日	127日	8日

### 3. 委員会等活動状況

#### (1) 総務常任委員会

本町にとって重要な課題である定住促進、次世代育成推進、教育環境の整備等について、調査・研究を行っています。

昨年の先進地視察研修では、島根県邑南町の日本一の子育て村構想について、又、島根県川本町では、保・小・中・高の連携について鋭意研修を行いました。議員全員で行う調査・研究では、東京都奥多摩町において移住・定住対策について研修を行いました。

議員個々の資質の向上はもとより、執行部への政策提言へとつながるべく研修を重ねているところです。

月一回の委員会では、所管する各課の報告はもとより、当面する課題について、視察や意見交換を行うなど調査・研究を行っています。

#### ■先進地視察研修（視察日 平成28年10月6日～7日）

##### ① 島根県邑南町

邑南町では、「日本一の子育て村を目指す」という目標を掲げ、全庁あげてのプロジェクトとして取り組んでいます。

対策として、子育て世代に焦点を置き、第2子以降の保育料無料化、中学卒業までの医療費の無料化、新たな支援策として、一般不妊治療費の助成など、様々な取り組みがなされています。また、医療体制も充実しており、産婦人科、小児科など10人の医師が常勤で勤務し、365日24時間の救急体制に備えています。





## ②島根県川本町

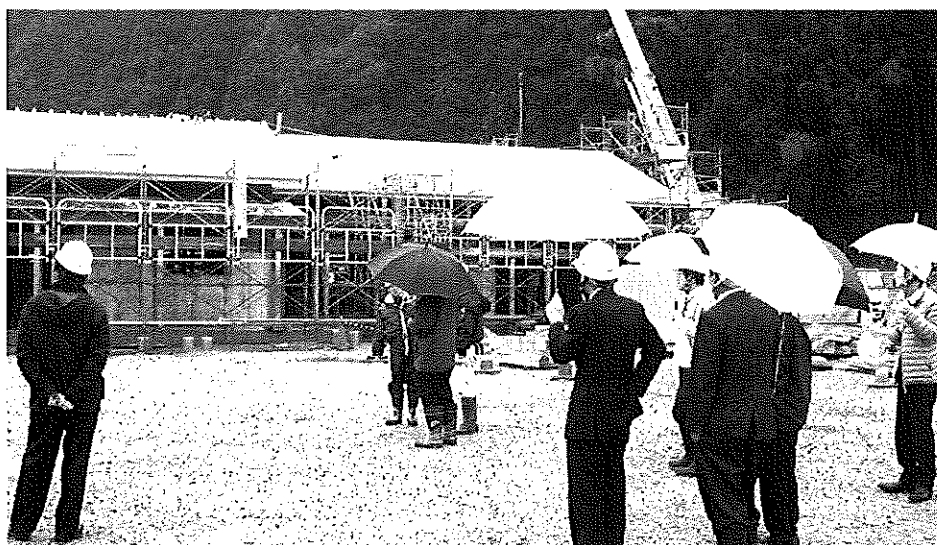
川本町では、小学校から中学校まで一貫した教育を展開し、小・中・高校生間の交流授業も行われています。地域を学習の場として探求的、体験的な学習を進め、地域のかたがたとの交流も盛んです。

島根中央高校では、寮も完備されており、在校生は地元生徒が80%以上です。まちごとキャンパス構想では、多様な地域から集まる生徒の受け入れ体制の強化など6項目の基本方針を掲げ、進路指導の充実など5年後の目標を設定しています。本町にとっても、参考にすべきであると感じました。



### ■建設中の新保育園を視察（視察日 平成 28 年 12 月 13 日）

建設中の新保育園の視察を行いました。予定通りに進んでいるとの説明を受けました。



## (2) 民生常任委員会

民生常任委員会では農林業の振興、地籍調査、社会資本整備、保健、医療、福祉の連携等を重要課題として調査研究を行っています。

農林業では生産体制・販路・担い手の確保、鳥獣害対策を、社会資本整備ではふるさと土木、道路・橋梁・河川・砂防等の管理を、保健・医療・福祉では高齢者・障がい者対策、各種検診事業、病院介護施設支援などの継続事業や、新規事業の林業新規就業支援、居場所作り・生活困窮者支援、健康ポイント事業などの事業・予算内容について審議しました。

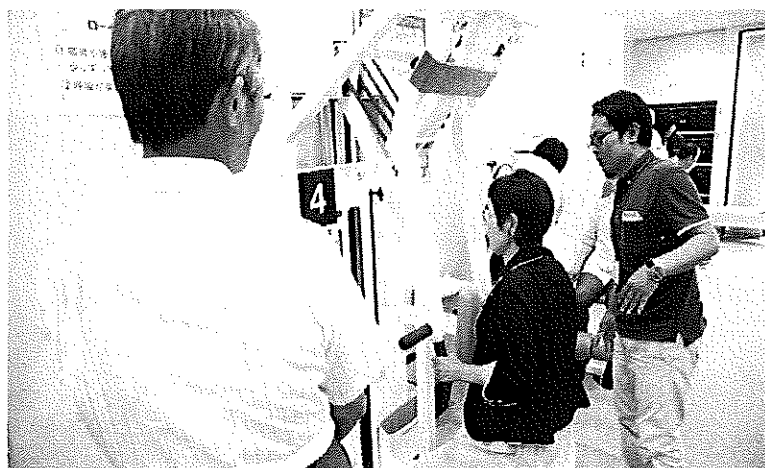
今後の課題として、みんなで支えあう地域福祉や病院経営に直結する国の地域医療構想の動向や減反廃止後の農業などを見据えた委員会活動を進めていきます。

### ■先進地域視察研修（視察日 平成28年7月19日～20日）

#### ①兵庫県宝塚市 リハプライド宝塚米谷

リハプライドの特徴は個々の体力・体調を見ながらトレーナーが負荷の調整をし、6種類の運動器具で立つ・座る・歩くの初動対応力をつけることを目的としています。その成果は要介護度の悪化予防、改善効果がデータとして裏付けられています。

この介護予防を目的としたデイサービスは智頭町において高齢化の進展と介護サービスの利用者の増加が予想される中必要になると思いますが、機能訓練指導員の確保が課題と思われます。



6種類の運動器具でリハビリ

## ②三重県伊賀市(株)伊賀の里モクモク手づくりファーム

この施設は農畜産物製品の手間暇・労力に見合う価値を付けて販売することが原点でした。理事長が「今後も生産から販売・サービス、教育(食育学習、貸し農園)と常に農業と向き合い、新しい価値の創造に挑戦することが私たちの役割です」と語られたのが印象的でした。

林業・農業を軸とした町づくりをしている本町にとって、農畜産物の生産販売を一体化した取り組みを強化する事で雇用の場を作り、若者の定住に繋がると感じました。



農産物の6次化で所得と雇用を

### ■健康寿命を延ばすための先進施設を視察(視察日 平成28年10月12日)

健康寿命を延ばすための取り組みをしている鳥取市内の先進施設を視察しました。

4種の健康器具で訓練されており、3ヶ月ごとの測定評価で体力の変化がわかりやすくグラフ化され、立つ・座る・歩くの対応力を維持するため、積極的に活用されていました。

高齢者が出来るだけ長く住み慣れた地域で生活できる仕組み作りの一環として見習うべき施設であり、智頭町にもぜひ必要な施策だと感じました。



積極的に取り組む機能訓練で健康寿命を

### ■町内の現場を視察(視察日 平成28年6月13日)

民生常任委員会は町内から多くの陳情を受けています。その度にできるだけ現場を視察し、陳情の願意をよく理解して解決に向けた動きを素早くするように努めています。

今回は大屋川の川尻の河床堆積土砂の撤去と護岸のかさ上げが主なものでした。陳情の採択をすると共に県の関係課に委員会として要請行動を行い早期の事業化が決定し、地元住民から喜んでいただく事ができました。



陳情のあった現場を視察

## 4. 議会の政策提言に対する町の予算措置状況

提言内容	予算への反映状況	予算(千円)
1. 若者定住対策		
長期プランに具体的な目標を設定し、これの推進	移住定住促進事業	38,769
	空き家再生活用事業	9,939
	住宅改修事業補助金	5,000
2. 商工労働対策		
イ)光ケーブルを活用した企業誘致等を積極的に推進	企業立地促進補助金	8,238
	ふるさと就職支援補助金	500
ロ)地元企業や商店の育成支援を推進	店舗改修補助事業補助金	1,000
ハ)未利用の町有資産の早急な活用		
3. 観光振興の推進		
イ)観光スポットの掘り起こし	観光協会運営費補助金	26,106
ロ)法人化を契機とした、智頭町観光協会の独立した運営	観光施設管理事業	11,035
ハ)特産村の店舗の充実		
4. 本町の特色を生かした教育の推進		
	我が家で子育て応援交付金	4,421
	森のようちえん支援	7,570
	スクールソーシャルワーカー活用事業	933
	小学校に特別支援教育支援員の配置	15,091
	トッパスリート支援事業	750
5. 空き家対策に関する条例等の早急な整備		
6. 地域包括ケアシステムの構築とそれに向けた智頭病院の先導的役割の実施		
イ)検診率の向上と介護予防事業の充実	支え愛ネットワーク構築事業	2,000
	高齢者等移送サービス事業	7,871
	臨時福祉給付金給付事業	33,497
ロ)福祉事業の民間委託推進と人材育成支援の充実	障害者福祉事業	257,329
	高齢者福祉事業	28,920
	みんなで支える集落拠点施設整備事業	5,000
	支え愛体制づくり事業	750

ハ) 持続的病院経営のための財源とスタッフの確保	特別医療費助成事業	52,087
	生活保護費事業	115,053
	子どもの居場所づくり推進事業	4,158
	各種予防接種事業	20,691
	健康診査事業	30,380
	智頭病院改革プランの推進支援	482,614
7. 農地の保全と農家所得安定化対策		
イ) 生産調整(減反)廃止後の稲作農業の確立として、集落営農、農地中間管理事業の促進	地域農業振興プラン支援事業	8,517
	多面的機能支払交付金事業	13,170
ロ) 農産物、特産物の開発とホンモノの農産物供給体制の早期実現	農地中間管理事業	1,750
	ホンモノの農産物づくり推進事業	5,254
ハ) 有害鳥獣対策の強化	鳥獣等被害防止事業	30,045
8. 智頭林業の再生に向けた独自政策の強化		
イ) 低コスト林業実現のための団地化促進と路網整備の拡充	林業事業体等支援事業	18,975
	森林環境保全対策事業	19,342
ロ) 「自伐林家の郷」構想の早期実現	森林整備地域活動支援交付金事業	15,590
ハ) 林産材の商品開発と販売強化	森づくり作業道整備事業	29,458
	美しい森林づくり基盤整備事業	53,960
9. 道路・橋梁・砂防・河川管理等の地域整備事業の充実		
	社会資本整備総合交付金事業	168,470
	ふるさと整備土木事業	10,100
	地方創生整備推進交付金事業	19,235
10. 民間との連携強化による地籍調査事業の1促進	地籍調査事業	199,113

## 5. 平成29年度智頭町当初予算主要事業

### 「I」 森の恵みを活かしたまちづくり

智頭町総合計画策定事業	1,620千円
地方創生事業	59,793千円
ふるさと就職支援補助金	500千円
企業立地促進補助金	8,238千円
店舗改修補助事業補助金	1,000千円
観光協会運営費補助金	26,106千円
観光施設管理事業	11,035千円
鳥獣等被害防止事業	30,045千円
地域農業振興プラン支援事業	8,517千円
中山間地域等直接支払交付金事業	62,413千円
ホンモノの農産物づくり推進事業	5,254千円
多面的機能支払交付金事業	13,170千円
農地中間管理事業	1,750千円
畜産業費	7,551千円
森林整備地域活動支援交付金事業	15,590千円
森づくり作業道整備事業	29,458千円
智頭材出荷促進事業	53,166千円
森林セラピー事業	27,230千円
木の宿場プロジェクト推進事業	4,462千円
智頭町まるごと民泊事業	3,999千円
智頭百業学校事業	853千円
林業事業体等支援事業[事業組換]	18,975千円
森林・林業情報発信事業[事業組換]	2,259千円
森林環境保全対策事業[事業組換]	19,342千円 (新規事業)

地方創生推進事業[事業組換]	22,868千円
地域農林業活性化・交流促進事業[事業組換]	4,960千円
美しい森林づくり基盤整備事業	53,960千円
公共林道事業	69,200千円
文化的景観調査事業	732千円
板井原集落整備活用推進事業	2,869千円
石谷邸保存活用整備事業	22,949千円

## 「Ⅱ」安全・安心に暮らせる健康長寿のまちづくり

公共施設管理事業	10,853千円
消費者行政活性化事業	1,819千円
那岐地区消防団拠点施設整備事業	60,653千円
消防ポンプ車(第2号車)購入事業	24,840千円
防災用備品購入事業	7,851千円
住宅改修(リフォーム)事業補助金	5,000千円
空き家再生活用事業	9,939千円
地域情報化推進事業	50,807千円
住宅用太陽光発電システム等導入推進事業	1,350千円
LED防犯灯設置推進事業	1,500千円
コミュニティバス運行事業	42,394千円
地域支え合い基盤づくり事業	1,200千円(新規事業)
おせっかいのまちづくり事業	833千円
支え愛ネットワーク構築事業	2,000千円
新ひまわりシステム事業	83千円(新規事業)
高齢者等移送サービス事業	7,871千円
臨時福祉給付金給付事業	33,497千円
障害者福祉事業	257,329千円
高齢者福祉事業	28,920千円

みんなで支える集落拠点施設整備事業	5,000千円〈新規事業〉
居場所づくり事業立ち上げ支援補助金	1,000千円
支え愛体制づくり事業	750千円
特別医療費助成事業	52,087千円
生活保護費事業	115,053千円
生活困窮者自立支援事業	2,589千円
生活困窮者就労準備支援事業	2,309千円
生活困窮者家計相談支援事業	1,000千円
生活困窮者子どもの学習支援事業	2,685千円
子どもの居場所づくり推進事業	4,158千円〈新規事業〉
各種予防接種事業	20,691千円
健康診査事業	30,380千円
健康ポイント事業	400千円
智頭病院改革プランの推進支援	482,614千円
震災に強いまちづくり推進事業	7,315千円
町道維持管理事業	9,687千円
除雪事業（地域整備課）	13,595千円
社会資本整備総合交付金事業	168,470千円
ふるさと整備土木事業	10,100千円
地方創生整備推進交付金事業	19,235千円
地籍調査事業	199,113千円

### 「Ⅲ」子どもから大人まで学びと成長のまちづくり

我が家で子育て応援交付金	4,421千円〈新規事業〉
放課後児童クラブ	36,031千円
森のようちえん支援	7,570千円
ほのぼの保育所負担金	18,554千円
国際交流事業	2,860千円
小中学生通学費補助金	4,447千円
国際交流事業	2,862千円
特別支援教育総合推進事業	2,002千円
学校支援ボランティア事業	167千円
智頭町学力向上推進プロジェクト	570千円



スクールソーシャルワーカー活用事業	933千円 (新規事業)
小学校に特別支援教育支援員の配置	15,091千円
授業支援タブレット貸借料 (小学校)	3,429千円
授業支援タブレット貸借料 (中学校)	3,936千円
外国語指導助手招致事業	4,708千円
文化財保護事業	1,736千円
遺跡発掘事業	2,893千円
歴史の道整備活用推進事業	12,552千円
図書館事業	29,643千円
智頭町トップアスリート支援事業	750千円

「IV」地域のつながり、家族のつながりでつくるまちづくり

移住定住促進事業	38,769千円
百人委員会事業 (一般分)	4,735千円
百人委員会事業 (中高生分)	1,283千円
まちづくり支援事業	20,049千円
日本1/0村おこし運動	18,448千円
疎開保険事業	3,662千円
空き校舎等利活用推進事業	300千円
智頭農林高等学校との協働連携事業	8,005千円
地域活性化基金積立	10,000千円

